

2015年10月24日
刊行書籍のご案内

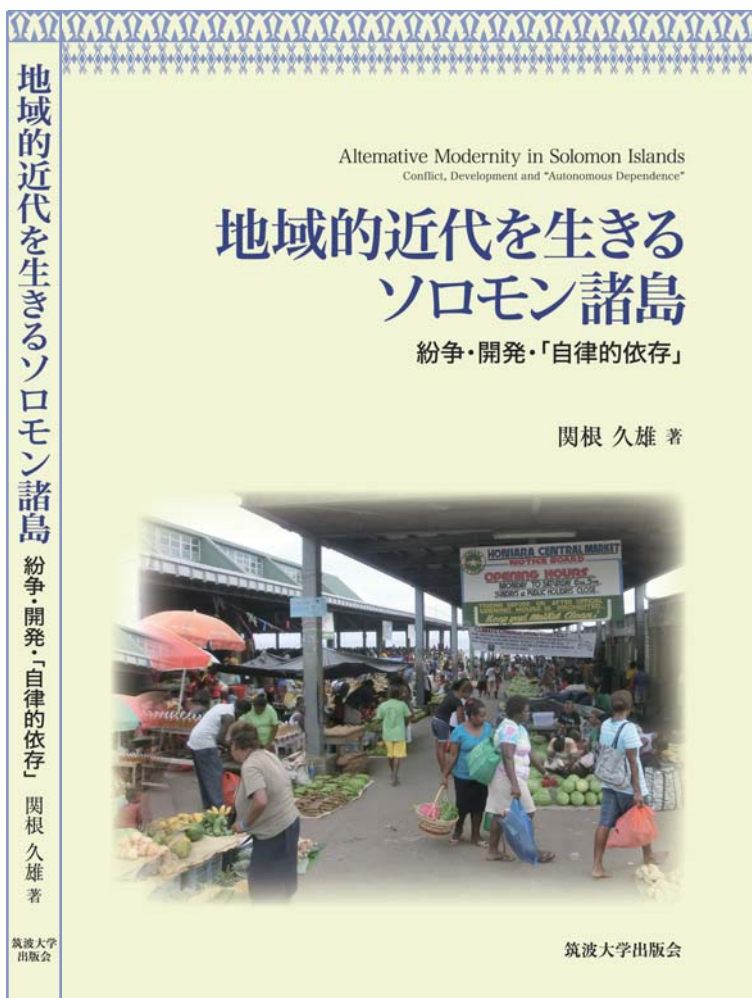
地域的近代を生きるソロモン諸島 紛争・開発・「自律的依存」

ソロモン諸島の人々と社会のリアリティを描きだすことを目的として、反近代でも前近代でも、脱近代でもない「ソロモン諸島の近代」の様相を導く論理を人類学的視野から明らかにしています。

他国や国際社会への依存状態に新たな価値を見いだす点に考察の新規性があります。実像と将来像へのアプローチは、現代社会におけるグローバルな流れとローカルの現実との真に意味のある紐帯を考察する上で不可欠な視覚となっています。

【目次】

- 序章
- 第1章 持続可能な開発
- 第2章 程々の近代
- 第3章 不公平な平等
- 第4章 近代的なるもの、政府の責任
- 第5章 満たされぬマジョリティ
- 第6章 州民アイデンティティ
- 第7章 開発的公共圏
- 終章



A5判・198頁・本体3,400円+税
ISBN978-4-904074-37-4 C1036

筑波大学人文社会系教授
関根 久雄 著

【著者紹介】

専攻：文化人類学 地域開発論 オセアニア島嶼研究

最近の著作：

『実践と感情—開発人類学の新展開—』（編著 春風社 2015年）

『オセアニアと公共圏—フィールドワークからみた重層性—』（共著 昭和堂 2012年）

発売：丸善出版株式会社 TEL:03-3512-3256
<http://pub.maruzen.co.jp/> FAX:03-3512-3270